

令和2年度下半期 止血・血栓委員会活動報告

委員長：加藤 陽子 副委員長：野上 恵嗣

委員：長江 千愛、石村 匡崇、小倉 妙美、金田 眞、河崎 裕英、新小田 雄一、朴 永東（敬称略、五十音順）

報告事項

1. 委員会開催

1) 2020年12月26日：前委員長任期終了となるため新委員長、副委員長決定。新規委員参加。

2) 2021年7月26日開催予定

随時メーリングリストにて検討

2. 小児慢性特定疾病改訂

前委員、現委員にて分担作業。最終的に委員会で内容確認予定。

3. 過去に委員会として実施した調査（担当者により論文化予定）

1) 小児造血幹細胞移植後 aHUS の疫学調査と移植後 TAM におけるエクリズマブ使用状況の調査研究

2) 乳幼児重症血友病に対する定期補充療法に関する前方視的研究

4. 国内の小児血栓症の治療に関する実態調査

AMED 大賀斑として遺伝性血栓症に関するガイドを作成予定

5. 小児血友病診療ガイド

初めて小児の血友病患者を診断する医師を含む多職種、患者・家族を対象とし、小児特有の課題に焦点をあてた包括的な血友病診療の際に参考となる opinion based のガイドを作成中。

WG 担当者により CQ が作成され、内容を検討

検討事項

1. インヒビター保有血友病 B の治療実態調査

該当症例は稀少で、治療に難渋する。遺伝子異常、インヒビター、免疫寛容療法、ネフローゼ合併有無などに関して、後方視的にデータ収集。

2. 他関連学会との連携

1) 日本血栓止血学会が構築した血友病診療ネットワークの活用

2) 第41回日本血栓止血学会（2019年）に日本小児血液・がん学会と日本血栓止血学会とのジョイントシンポジウムが開催された。今後当学会で止血血栓に関するジョイントを検討する。

3. COVID-19、COVIC-19 ワクチン関連情報

以上
文責：加藤陽子